MITSUBISHI

三菱電撃殺虫器（屋外用）

形名 WU342

取扱説明書

E763Z100H50

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございます。

保管用

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
○電源周波数50Hz,60Hz共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

施工者さまへ

○施工の前に、この説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客様にお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱をしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区別して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

🚫 絶対に行わないでください。	❗ 必ず指示に従い行ってください。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

厳守	地上・床面から3.5m以上の高さに取り付ける。周囲の樹木・工作物から30ｃｍ以上離す。（変質・変色・火災の原因）
	電源線接続は確実に行う。（発熱・火災の原因）
	アース工事は電気設備技術基準に従い、確実に行う。（感電の原因）
	容易に開閉できる場所に、必ず専用の開閉器を設ける。『電気設備技術基準』
禁止	器具を改造したり、部品を変更しない。（落下・感電・火災の原因）
	振動の激しい場所では使わない。（落下の原因）
厳守	器具の取り付けは、強風に耐える地盤のしっかりした場所に、「器具の取り付けかた」に従って行う。決められた取り付けかた以外は絶対にしない。床や台などに置いての使用も絶対にしない。（落下・感電・火災の原因）器具重量：21.0ｋｇ
禁止	爆発物・揮発性引火物のある場所では使わない。（爆発・火災の原因）
	腐食性ガスの雰囲気がある場所では使わない。（変質・変色・絶縁不良・落下の原因）

⚠注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	電源電圧の確認は、器具を取り付ける前に行う。（ランプ・安定器の短寿命・火災の原因）定格電圧：200V

お願い

■器具の周辺温度は5～35℃の範囲で使用してください。

お客さまへ

○ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	殺虫剤・スプレー等、引火物の噴霧はしない。（爆発・火災の原因）
	金属棒等で電撃格子を絶対にさわらない。また、器具のすきま・穴等に金属物を差し込まない。（感電・火災・故障の原因）
	ランプや器具を布・紙等の可燃物で覆ったり、かぶせたり、燃えやすい物を近づけない。（爆発・火災の原因）
厳守	ランプ交換の際は、本体表示および取扱説明書どおりのランプを使用する。（過熱により器具の変色・変形・火災の原因）
禁止	捕虫リボンといっしょに使わない。（火災の原因）
	器具に飛びついたり、揺らしたりしない。（器具の落下・ケガの原因）
厳守	ランプ等の部品類の交換、清掃等は電源を切ってから行う。（感電の原因）

お願い

●雷が近づいているときは、専用開閉器を切ってください。（故障の原因）

各部の名称

器具の取り扱いかた

①専用開閉器を入（ON）にしてください。赤色ランプとランプが点灯し、電撃格子に高電圧が流れます。

②ランプ交換や保守点検の際は、保護ガードを開いてから行ってください。保護ガードを取り付けている４個のねじの内、片側の上・下２個のねじを外しますと、保護ガードが開きます。

③ランプ交換は、左右のキャップを左に回して、ランプを水平方向に移動して外してください。取り付けは、新しいランプにキャップ・リング・防水パッキンの順に入れて、水平方向よりソケットに挿入してください。この際、“カチッ”と音がするのを確認してください。

器具の取り付けかた

【結線のしかた】

①保護カバー開閉用ねじをゆるめ、カバーを持ち上げストッパー軸で、カバーを持ち上げた状態にしてください。

②電源コードを電源押さえで固定し、電源コードと器具内の電源線を、絶縁被覆付接続子等で接続してください。

③アース端子に、アース線を必ず接続してください。

④結線が終わりましたら、カバーを元のとおりに閉じ、ねじで確実に締め付けてください。締め付けが不十分ですと、風で開くことがあります。

【点滅器の取り付けかた】

①点滅器をご使用の場合は200V用の専用点滅器が必要になります。

②点滅器を図のように、点滅器取付板に取り付けて本体に固定してください。

③点滅器取付端子台のワタリ線を、必ずはずしてください。

④点滅器の白・黒・赤の線と電源線の白・黒・赤の線が同じ線になるように、結線をしてください。

【ポールヘッド式の場合】

①器具をそのままポールに取り付け、固定してください。

【コンクリート柱側付式の場合】

①取付金具TK17をバンド（別売）でコンクリート柱に取り付けてください。

②本体を取付金具TK17に取り付け、固定してください。

【ポール側付式の場合】

丸ポール（φ89.1・φ101.6）
角ポール（□100・□斜100）

①取付金具TK17の上下の穴に取付金具TK18（2ヶ）を差し込んでください。

②丸または角ポールをはさみ、向きを決めて取付金具TK19（2ヶ）を付属のボルトで固定してください。

③本体を取付金具TK17に取り付け、固定してください。

【壁取付式の場合】

①取付金具TK17の上下の穴に取付金具TK18（2ヶ）を差し込んで壁に取り付けてください。

②本体を取付金具TK17に取り付け固定してください。

お手入れのしかた

⚠警告 電源を切ってから行う（感電の原因）器具・ランプを水洗いしない（火災・感電の原因）

⚠注意 点灯中及び消灯直後の器具にはさわらない（高温のためやけどの原因）

●電撃格子に虫が付着しますと、殺虫能力が低下します。乾いた布で清掃してください。
●ランプに塵埃が付着しますと、誘虫能力が低下します。乾いた布で清掃してください。
●碍子に塵埃が付着しますと、絶縁能力が低下します。乾いた布で清掃してください。
●器具の水洗いは絶対にしないでください。
⇒感電・故障の原因となります。
●器具のよごれは、乾いたやわらかい布、または水・中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞り清掃してください。
※清掃時に、ガソリン・シンナー等の薬品は絶対に使用しないでください。
⇒変色・変形・火災の原因となります。
●ソケットの樹脂部には、水・洗剤・薬品等は使用しないでください。
⇒部品の劣化・感電の原因となります。

修理のお願い

●定期的に工事店等の専門家による、点検を行ってください。
●ご使用中に異常が生じたときは、ご使用になるのをやめ、電源プラグを抜き、販売店・工事店にご相談ください。

器具について

●照明器具には寿命があります。設置後10年たちますと、外観に異常がなくても、内部部品等の劣化は進行しています。器具の点検、または交換をしてください。
●この器具の寿命の目安は、1日10時間使用で約10年です。

三菱電機株式会社

連絡先 三菱電機照明株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎（0467）41-2729 （営業統轄部）
☎（0467）41-2773 （品質保証部サービス課）